

地方創生の今とこれから

経済学と社会学からのアプローチ

2018年 **10** 月 **13** 日(土) 14:00~16:30 (開場:13:30)

神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス D号館301教室

プログラム

14:00~ 開会の挨拶

14:10~ 講演

下関市の地方創生事業と地方大学・地域創生事業 荻野 喜弘氏

* 関門地域での地域創生の事例紹介。その事例ををもとに、大学が地域創生にどのように関わっているか(関われるか)など、経営学や経済学から整理する。

地方創生にみる「まち、ひと、しごと」—人口減少と消費の問題— 金子 勇氏

* 金子『社会学の問題解決力』(ミネルヴァ書房、2018年5月)で紹介した福岡県大川市の家具工業の衰退史、北海道下川町の森林経営の成功例、神戸市灘五郷の酒造りなどの事例をもとに。

15:50~ オーディエンスを交えた討論会 進行:中野 雅至氏

講師紹介



荻野 喜弘氏 下関市立大学理事長

1944年生まれ
東京大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程単位取得退学
九州大学名誉教授 九州大学博士(経済学)

主要業績
『筑豊炭鉱労資関係史』九州大学出版会
『近代日本のエネルギーと企業活動』(編著) 日本経済評論社



金子 勇氏 神戸学院大学現代社会学部教授

1949年生まれ
九州大学大学院文学研究科社会学専攻博士課程単位取得退学
北海道大学名誉教授 九州大学博士(文学)

主要業績
『コミュニティの創造的探求』新曜社
『「地方創生と消滅」の社会学』ミネルヴァ書房

※事前申し込み不要

入場
無料

 **神戸学院大学**